

# 製品安全データシート

No.000001-3

## 1 製品及び会社情報

製品名 : NBホワイト  
会社 : (株)日東物産商事  
住所 : 東京都中央区日本橋本石町4-4-16 小泉ビル  
電話番号 : 03(3270)0771  
作成日 : 平成21年 11月 30日  
改定日 : 平成26年 1月 18日

## 2 危険有害性の要約

最も重要な危険有害性及び影響

### GHS 分類

- 物理化学的危険性 : 区分外
- 健康に対する有害性
  - 急性毒性 (経口) : 区分 4
  - 急性毒性 (経皮) : 分類できない
  - 皮膚腐食性 / 刺激性 : 区分 2
  - 目に対する重篤な損傷 / 目刺激性 : 区分 2A
  - 呼吸器感作性 : 分類できない
  - 皮膚感作性 : 区分外
  - 生殖細胞変異原性 : 分類できない
  - 発がん性 : 分類できない
  - 生殖毒性 : 分類できない
  - 標的臓器 / 全身毒性 (単回暴露) : 区分 3
  - 標的臓器 / 全身毒性 (反復暴露) : 分類できない

- 環境に対する有害性
  - 水性環境性有害性 : 区分 2 :
  - 水性環境慢性有害性 : 区分外 :

### GHS ラベル表示

- 絵表示またはシンボル :



- 注意喚起語 : 警告
- 危険有害性情報 : 飲み込むと有害
  - 皮膚刺激
  - 強い眼刺激
  - 呼吸器への刺激のおそれ
  - 水生生物に毒性

## 注意書き

<取扱い上の注意>：

- ①換気の良い場所で使用し、容器は使用毎に密栓する。
- ②ミストの発散を抑え、作業環境濃度を出来るだけ低く保つように努める。
- ③発生させたミストは吸い込まないようにする。
- ④取扱い時は、適切な保護具を着用する。
- ⑤取扱い後は、うがい・洗顔を行うこと。作業衣等に付着した場合は着替えること。
- ⑥他薬剤と混合させないこと。
- ⑦付近に着火源となるもの(火気・スパーク・高温物)の使用を避ける。

<保管上の注意>：

- ①液が漏出しないように密栓する。
- ②高温多湿化での保管を避ける。
- ③凍結の恐れのある場所での保管を避ける。
- ④高温体との接触を避ける。

<応急措置>

目に入った場合：直ちに清浄な流水で少なくとも15分間以上洗眼する。  
洗眼の際、瞼を指で良く開いて眼球、瞼の隅々まで水が行き渡るようにする。  
刺激等の異常が残る場合には直ちに医師の診断を受ける。

皮膚に付いた場合：直ちに汚染した衣類、靴を脱ぎ、付着した部位を多量の水と石鹸を使って洗い流す。刺激が残る場合は医師の診断を受ける。

吸入した場合：多量にミスト等吸引した場合、直ちに新鮮な空気のところへ移し保温しながら安静にする。呼吸が困難な場合、ネクタイ・ベルト・ウエストバンド等の衣類の締め付けを緩めて人工呼吸を行う。呼吸が不規則な場合や吐き気がする場合、気分が回復しない場合は直ちに医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合：水で口の中を洗浄し多量の水を飲ませ吐き出させる。異常が残る場合は、医師の診断を受ける。意識のない場合は、口から何も与えてはならない。

## 3 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別：混合物（界面活性剤を含有する混合物）

含有成分及び含有量

成分名	含有量wt%	CAS No.	化審法No	安衛法No	PRTR法	毒劇物法
ポリオキシアルキレン系非イオン系界面活性剤	4%以下	非公開	(7)-97	非該当	非該当	非該当
直鎖アルキルベンゼンスルホン酸塩	5%以下	25155-30-0	3-1906	非該当	第1種 No30	非該当
ニカ系界面活性剤	6%以下	非公開	非公開	非該当	非該当	非該当
硼酸化合物	微量	非公開	非公開	非該当	非該当	非該当
尿素	5%以下	57-13-6	2-1732	非該当	非該当	非該当
ヒドロキシ酸K	2%以下	7320-34-5	1-452	非該当	非該当	非該当
金属封鎖剤	1%以下	非公開	非公開	非該当	非該当	非該当
精製水	バランス	7732-18-5	非該当	非該当	非該当	非該当

## 4 応急措置

- 目に入った場合：直ちに清浄な流水で少なくとも15分間以上洗眼する。  
洗眼の際、瞼を指で良く開いて眼球、瞼の隅々まで水が行き渡るようにする。  
刺激等の異常が残る場合には直ちに医師の診断を受ける。
- 皮膚に付いた場合：直ちに汚染した衣類、靴を脱ぎ、付着した部位を多量の水と石鹸を使って洗い流す  
刺激が残る場合は医師の診断を受ける。
- 吸入した場合：多量にミスト等吸引した場合、直ちに新鮮な空気の場所へ移し保温しながら安静にする。呼吸が困難な場合、ネクタイ・ベルト・ウエストバンド等の衣類の締め付けを緩めて人工呼吸を行う。  
呼吸が不規則な場合や吐き気がする場合、気分が回復しない場合は直ちに医師の診断を受ける。
- 飲み込んだ場合：水で口の中を洗浄し多量の水を飲ませ吐き出させる。異常が残る場合は、医師の診断を受ける。意識のない場合は、口から何も与えてはならない。

## 5 火災時の措置

- 消火方法：火元への燃焼元を断つ。初期消火には、粉末、炭酸ガス、泡消火器等を用いる。  
消火者の保護：適切な保護具（保護手袋、保護マスク、保護眼鏡）を着用する。

## 6 漏出時の措置

- ①漏出付近から着火源や可燃性のものを速やかに取り除く。
- ②適切な消火器具を準備すること。
- ③適切な保護具を着用する。（保護手袋、保護マスク、保護めがね、保護前掛け等）
- ④少量の場合：おがくず、土砂、紙などを用いて吸収させ、空容器に回収する。  
その後、漏出区域周辺を多量の水で洗い流すこと。洗浄した水は地面や排水溝などにそのまま流さないこと。
- ⑤多量の場合：土嚢で流出を防ぎ、ポンプ等で空容器に回収する。  
その後、漏出区域周辺多量の水で洗い流すこと。洗浄した水は地面や排水溝等にそのまま流さないこと。
- ⑥室内で漏出した場合は、窓・ドアを開けて十分に換気を行う。
- ⑦川や一般排水溝等に排出しないように注意する。
- ⑧廃棄物は関連法規に基づいて処理する。

## 7 取扱い及び保管上の注意

取扱い上の注意：

- ①換気の良い場所で使用し、容器は使用毎に密栓する。
- ②ミストの発散を抑え、作業環境濃度を出来るだけ低く保つように努める。
- ③発生させたミストは吸い込まないようにする。
- ④取扱い時は、適切な保護具を着用する。
- ⑤取扱い後は、うがい・洗顔を行うこと。作業衣等に付着した場合は着替えること。
- ⑥他薬剤と混合させないこと。
- ⑦付近に着火源となるもの（火気・スパーク・高温物）の使用を避ける。

保管上の注意：

- ①液が漏出ないように密栓する。
- ②高温多湿化での保管を避ける。
- ③凍結の恐れのある場所での保管を避ける。
- ④高温体との接触を避ける。

## 8 暴露防止措置及び保護処置

設備対策：特に必要としない。

保護具：眼の保護具 側板付き普通眼鏡型・ゴーグル型を使用する。

呼吸保護具 必要に応じて保護マスク(有機ガス用マスク)を使用する。

皮膚の保護具 必要に応じてゴム手袋、保護前掛けを使用する。

## 9 物理及び化学的性質

外観：微黄色透明液体

臭気：無臭

比重：1.03原液 (20℃)

pH：9.0 (弱アルカリ性) 1%希釈時 8.5 (参考値)

粘度：200 (mPa·s) (20℃)

溶解性：水に易溶

## 10 安定性及び反応性

引火点：なし

爆発限界：(下限)なし (上限)なし

可燃性：あり

発火性：なし

酸化性：なし

自己反応性・爆発性：なし

安定性：化学的に安定

反応性：なし

その他の危険情報：有用な情報なし

## 11 有害性情報

組成物の有害性及び暴露濃度基準

原料名	管理濃度	ACGIH	IARC	その他
ポリオキシエチレンアルキレンエーテル	未設定	未設定	未設定	情報なし
直鎖アルキルベンゼンスルホン酸塩	未設定	未設定	未設定	情報なし
尿素	未設定	未設定	未設定	情報なし
ピロリン酸K	未設定	未設定	未設定	情報なし

### ポリオキシエチレンアルキレンエーテル

刺激性(皮膚、目)：

皮膚：ウサギ(500mg/24hr) 刺激強度

目：ウサギ(20mg/24hr) 軽度

急性毒性：情報なし

亜急性毒性：情報なし

感さ性：情報なし

慢性毒性：情報なし

変異原性：情報なし

催奇形性：情報なし

がん原性：情報なし

生殖毒性：情報なし

### 直鎖アルキルベンゼンスルホン酸塩

刺激性(皮膚、目)：

皮膚：10%では刺激性あり 1%では刺激なし

目：高濃度では刺激性あり、低濃度(0.01%)では無刺激

急性毒性：経口 LD50マウス 2000 mg/kg

静注 LD50マウス 105 mg/kg

飲み込むと有害

感作性 : モルモット 感作性なし  
慢性毒性 : ラット; 飼料の0.5%、2年投与、異常なし  
がん原性 : LAS-Na に起因すると見られる発ガン性を示す報告はない  
変異原性 : 認められず  
催奇形性 : 一部認められる報告があるがほとんどの試験では認められず

## 尿素

刺激性 (皮膚、目)

皮膚 : 刺激性あり  
目 : 刺激性あり

急性毒性 : 経口 LD50 ラット 8471 mg/kg  
経口 LD50 マウス 1100 mg/kg  
: 器管内投与LD50ラット 567 mg/kg

亜急性毒性 : 情報なし

感作性 : 情報なし

慢性毒性 : 経口 ラット TDL0 821 g/kg/y (連続)  
経口 マウス TDL0 394 g/kg/y (連続)

変異原性 : Ames 試験 陰性  
染色体異常試験 ハムスター (生体外) 陽性

催奇形性 : 静脈内サル TDL0 6 g/kg (妊娠18週間投与)

がん原性 : 情報なし

生殖毒性 : ヒト 胎盤内 (妊娠16週間) TDL0 1600 mg/kg 流産  
サル 子宮内 (妊娠18週間) TDL0 6000 mg/kg 流産

## ピロリン酸K

刺激性 (皮膚、目) : 粉塵に触れると眼、皮膚、呼吸器を刺激する

急性毒性 : 経口 LD50 4000 mg/kg  
: 経皮 LD50 ラビット 4640 mg/kg

亜急性毒性 : 情報なし

感作性 : 情報なし

慢性毒性 : 情報なし

変異原性 : 情報なし

催奇形性 : 情報なし

がん原性 : 情報なし

生殖毒性 : 情報なし

## 12 環境影響情報

### ポリオキシエチレンアルキレンエーテル

残留性/分解性 : 分解性 約99% (有効成分30ppmとして測定)

生態蓄積性 : 情報なし

生態毒性 : 情報なし

その他 : BOD 1100ppm (有効成分1000ppm溶液として測定)  
COD 90ppm (有効成分1000ppm溶液として測定)

### 直鎖アルキルベンゼンスルホン酸塩

残留性/分解性 : LAS-Na は好気条件下では分解されるが嫌気条件下ではほとんど分解されない

生態蓄積性 : 情報なし

生態毒性 : 水性生物毒性 魚毒性 LC50 4~11mg/L : ヒメダカ48hr

## 尿素

残留性／分解性	：易生分解性
生態蓄積性	：コイ BCF 1倍 金魚 BCF<10倍
生態毒性	：魚毒性 LC50 (96H) 1000mg/L
その他	：植物の栄養素の一部として、可溶性の塩として肥料に用いられているがアルカリ性で水生生物に有毒であるために、排水として直接の排出はできない。また、湖沼や海域での富栄養化の原因となるため、水質汚濁防止法により、基準が定められている

## ピロリン酸K

残留性／分解性	：情報なし
生態蓄積性	：情報なし
生態毒性	：情報なし

## 13 廃棄上の注意

- ① 廃液、容器等の廃棄物は、認可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約して処理する。
- ② 容器、製造装置などを洗浄した排水はそのまま流さないこと。
- ③ 排水処理により発生した廃棄物についても 廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び関係する法規に従って処理を行うか、委託すること。

## 14 輸送上の注意

陸上輸送：取扱い及び保管上の注意の項に従う。

海上輸送：船舶安全法に定めるところに従う。

航空輸送：航空法に定めるところに従う。

注意事項：運搬に際しては容器に漏れの無いことを確かめ、転倒、落下、損傷が無いように積み込み、荷崩れの防止を完全に行う。

## 15 適用法令

消防法	：該当せず
労働安全衛生法	：該当せず
PRTR 法	：第1種指定化学物質 アルキルベンゼンスルホン酸塩
毒物及び劇物取締法	：該当せず

## 16 その他の情報

### 引用文献

- ・ GHS 対応による混合物（化学物質）の MSDS 作成法の研修テキスト  
中央労働災害防止協会
- ・ 15107 の化学商品 化学工業日報社
- ・ 製品安全データシート 各社

記載内容は現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しており、上記の情報は新しい知見により改訂されることがあります。又危険有害性の評価は必ずしも十分ではないので製品の取扱いには充分注意して下さい。また、情報は安全を保証するものではありません。本品の適正な使用については使用者の責任において行ってください。